



環境社会情報検証報告書

マツダ株式会社 御中

1. 検証の対象

一般財団法人日本品質保証機構(以下、当機構という。)は、マツダ株式会社が作成した「マツダ株式会社企業サイト サステナビリティ ESGデータ」の「環境データ」と「社会データ」に「✓」のマークを付して掲載された2023年度の環境データ・社会データ(項目については表1のとおり。以下、「同社環境社会データ」という。)が、同社により作成された「温室効果ガス排出量(スコープ1,2)およびエネルギー使用量算定要領」、「温室効果ガス排出量(スコープ3)算定要領」、「水資源使用量算定要領」、「廃棄物排出量算定要領」、「BEV販売台数比率算定要領」、「社会データ 算定要領」及び「マツダ株式会社企業サイト掲載手順:第三者検証対象の環境、社会データ」(以下、「同社要領手順」という。)に準拠し、正確に算定、掲載されていることについて第三者検証を行った。2023年度とは、2023年4月1日~2024年3月31日までの期間をいう。

検証の目的は、「マツダ株式会社企業サイト サステナビリティ ESGデータ」の「同社環境社会データ」の掲載情報を客観的に評価し、「マツダ株式会社企業サイト サステナビリティ ESGデータ」の「同社環境社会データ」の掲載情報の信頼性をより高めることにある。

2. 実施した検証の概要

当機構は、温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量については「ISO14064-3」、水資源使用量、廃棄物排出量、BEV販売台数比率及び社会データについては「ISAE3000」に準拠して検証を実施した。保証水準は「限定的保証水準」、重要性の量的判断基準値は各検証対象項目の総量における5%または各検証対象項目に対して算定数値の5%とした。また、本検証業務の対象組織範囲は、「同社環境社会データ」の項目ごとに表1のとおりとした。

環境データのうちScope3以外の検証手続きにおいては、マツダ株式会社の防府工場西浦地区及び中関地区の2拠点を現地検証の対象とし、各拠点における算定対象範囲の確認、エネルギー使用量監視点・水使用量監視点・廃棄物排出量監視点の確認、算定・集計体制の確認、活動量データについて根拠資料との突き合わせを行った。なお、現地検証の対象とした拠点及び拠点数の決定はマツダ株式会社が実施した。「同社要領手順」の確認及びScope3に関する検証手続きは、マツダ株式会社本社において実施し、算定シナリオの確認、算定集計体制の確認及び排出量データについて根拠資料との突き合わせを行った。また、社会データについては、「同社要領手順」の確認、算定対象範囲の確認、算定シナリオの確認、算定・集計体制の確認、社会関連データに係る算定式の適切性についての確認、社会関連データ算定結果について根拠資料との突き合わせを行った。その上で、環境データと社会データについて、「マツダ株式会社企業サイト サステナビリティ ESGデータ」の「同社環境社会データ」の掲載情報の突合を行った。

3. 検証の結論

検証の対象とした、2023年度の「マツダ株式会社企業サイト サステナビリティESGデータ」の「同社環境社会データ」が、「同社要領手順」に準拠せず、正確に算定、掲載されていない事項は発見されなかった。

4. 留意事項

「マツダ株式会社企業サイト サステナビリティESGデータ」の「同社環境社会データ」の作成責任はマツダ株式会社にあり、環境社会情報算定結果の検証の結論に関する責任は当機構にある。マツダ株式会社と当機構との間には、特定の利害関係はない。

東京都千代田区神田須田町一丁目25番地

一般財団法人日本品質保証機構

理事 浅田純男



表1 検証対象項目

検証対象		単位	検証組織範囲
温室効果ガス排出量 Scope1,2 ※エネルギー起源 CO ₂	Scope1:	83 1,000 t-CO ₂ e	マツダ株式会社の国内製造4拠点ならびに海外製造6社 (連結子会社2社/持分法適用会社4社)
	Scope2:	724 1,000 t-CO ₂ e	
温室効果ガス排出量 Scope 3			
カテゴリ3		115 1,000 t-CO ₂ e	マツダ株式会社の国内製造4拠点ならびに海外製造6社 (連結子会社2社/持分法適用会社4社)
カテゴリ5		3.8 1,000 t-CO ₂ e	マツダ株式会社の国内製造4拠点
カテゴリ6		1.7 1,000 t-CO ₂ e	マツダ株式会社
カテゴリ7		15 1,000 t-CO ₂ e	
エネルギー使用量		10,247 TJ	マツダ株式会社の国内製造4拠点ならびに海外製造6社 (連結子会社2社/持分法適用会社4社)における事業 所内でのエネルギー使用量
水資源使用量		4,650 1,000 m ³	マツダ株式会社の国内製造4拠点の水資源使用量
廃棄物排出量		19,117 t	マツダ株式会社の国内製造4拠点の産業廃棄物排出量
BEV (Battery Electric Vehicle)販売台数比率		0.62(7,713) %(台数)	マツダの全販売地域(121カ国)
従業員数	男性	21,015 人	マツダ株式会社
	女性	2,418 人	
	合計	23,433 人	
平均年齢	男性	41.2 歳	
	女性	39.1 歳	
	合計	41.0 歳	
定年後再雇用者数		1,587 人	
平均勤続年数	男性	18.0 年	
	女性	14.9 年	
	合計	17.7 年	
女性採用人数		135 人	
女性管理職人数	係長級以上	347 人	
	幹部級以上	71 人	
女性管理職比率	係長級以上	7.9 %	
	幹部級以上	4.3 %	
男性管理職人数	幹部級以上	1,575 人	
管理職平均年齢		53.5 歳	
障がい者雇用率		2.41 %	
障がい者在籍数		399 人	
離職率		2.6 %	
新卒採用人数 (大卒・短大卒・高卒)	男性	505 人	
	女性	81 人	
連結従業員数		48,685 人	マツダ株式会社および連結子会社
全災害度数率(単体)		0.34	マツダ株式会社
休業災害度数率(単体)		0.04	

* マツダ株式会社国内製造4拠点(広島本社地区、三次事業所、防府工場西浦地区、防府工場中関地区)及び海外製造6社(マツダモーターマヌファクチャリングデメヒコS.A. de C.V.、マツダパワートレインマヌファクチャリング(タイランド)Co.,Ltd.、オートアライアンス(タイランド)Co.,Ltd.、長安マツダエンジン有限公司、長安マツダ汽車有限公司、マツダトヨタマヌファクチャリング USA, Inc.)